

単位数／配当時数	対象人数	担当者名	教科書／副教材
3/105	1学年 21名		数学☆☆☆☆

年間目標			(知及技) 知識及び技能	数量や図形などについての基礎的・基本的な概念や性質などを理解し、事象を数理的に処理する技能を身に付けるようにする。			
			(思判表力) 思考力、判断力、表現力等	日常の事象を数理的に捉え見通しをもち筋道を立てて考察する力、基礎的・基本的な数量や図形の性質などを見いだし統合的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を養う。			
			(学・人) 学びに向かう力、人間性	数学的活動の楽しさや数学のよさに気付き、学習を振り返ってよりよく問題を解決しようとする態度、数学で学んだことを生活や学習に活用しようとする態度を養う。			
日	月	時数	単元・題材目標 (三つの柱)	単元・題材の評価規準 (三観点)	単元・題材名	単元・題材の活動内容	教科等横断的視点 他教科との関連
Ⅰ学期	4月	8	(知及技)1000までの数をいくつかの同じまとまりに分割したうえで数えたり、分類して数えたりすることができる。(中Ⅰ段階Aア(ア)㉗) 3位数の表し方について理解することができる。(中Ⅰ段階Aア(ア)㉘) (思判表力)数のまとまりに着目し、考察する範囲を広げながら数の大きさの比べ方や数え方を考え、日常生活で生かすことができる。(中Ⅰ段階Aア(イ)㉙) (学・人)数量に進んで関わり、数学的に表現・処理するとともに、数学で学んだことのよさに気付き、そのことを生活や学習に活用しようとする態度を身に付ける。(中Ⅰ段階Aウ)	(知・技)1000までの数をいくつかの同じまとまりに分割したうえで数えたり、分類して数えようとしている。 3位数の表し方について理解しようとしている。 (思・判・表)1000までの数を数える際に10のまとまりを作るなど工夫して数えようとしている。 (主学)多くの物の数を数える際にまとまりを作った方が数えやすいことを生活の場でも生かそうとしている。	3けたの数	【数えてみよう①～③】 ・1000までの数 ・3位数の表し方 【数比べ①】 ・数の大小関係	国語「語彙を広げよう」 職業・家庭「野菜の苗植え」 体育「集合・整列」 理科「季節と身の回りの生物」 外国語「数(10まで)」
	5月	9	(知及技)2位数の加法及び減法について理解し、その計算ができる。また、それらの筆算の仕方が分かる。(中Ⅰ段階Aイ(ア)㉚) (思判表力)数量の関係に着目し、数の適用する範囲を広げ、計算に関して成り立つ性質や計算の仕方を見いだすとともに、日常生活で生かすことができる。(中Ⅰ段階Aイ(イ)㉛) (学・人)数量に進んで関わり、数学的に表現・処理するとともに、数学で学んだことのよさに気付き、そのことを生活や学習に活用しようとする態度を身に付ける。(中Ⅰ段階Aウ)	(知・技)2位数の加法及び減法について理解し、筆算を使って計算しようとしている。 (思・判・表)買い物学習において、商品を自分で選び、代金を求めようとしている。 (主学)買い物学習で学んだことのよさに気付き、そのことを生活や学習に活用しようとしている。	2けたのたし算 ひき算	【2位数のたし算①～③】 ・2けたのたし算(くり上がりなし) ・2けたのたし算(くり上がりあり) 【2位数のひき算①～③】 ・2けたのひき算(くり下がりなし) ・2けたのひき算(くり下がりあり) 【計算機】 ・計算機の操作の仕方 ・加法や減法をする際の操作方法 ・買い物学習(校内・校外)	国語「語彙を広げよう」 職業・家庭「調理・販売」 体育「集合・整列」 社会「宿泊学習に向けて」
	6月	10	(知及技)日常生活に必要な時刻や時間を求めることができる。(中Ⅰ段階Cイ(ア)㉜) (思判表力)時間の単位に着目し、簡単な時刻や時間の求め方を日常生活に生かすことができる。(中Ⅰ段階Cイ(イ)㉝) (学・人)数量や図形に進んで関わり、数学的に表現・処理するとともに、数学で学んだことのよさに気付き、そのことを生活や学習に活用しようとする態度を身に付ける。(中Ⅰ段階Cウ)	(知・技)日常生活に必要な時刻や時間を求めようとしている。 (思・判・表)一日の予定表を時刻とともに表したり、一つ一つの活動時間を表そうとしている。 (主学)時刻や時間について、日常生活と結び付けて考えようとしている。	時刻と時間	【時刻と時間①～④】 ・時刻を読む。(正時、10分刻み、5分刻み、1分刻み) ・時間の単位「1分間、1時間(60分間)」、24時間制 ・午前、午後、正午	社会「平和について(慰霊の日)」 国語「平和の本を読もう」 職業・家庭「パソコン・タブレットの基本操作」

	7月	9	(知及技)身の回りにある数量を簡単な表やグラフに表したり、読み取ったりすることができる。(中Ⅰ段階Dア(ア)㉔) (思判表力)身の回りの事象に関するデータを整理する観点に着目し、簡単な表やグラフを用いながら読み取ったり、考察したりすることができる。(中Ⅰ段階Dア(イ)㉔) (学・人)データの活用に進んで関わり、数学的に表現・処理するとともに、数学で学んだことのよさに気づき、そのことを生活や学習に活用しようとする態度を養う。(中Ⅰ段階Cウ)	(知・技)身の回りにある数量を簡単な表やグラフに表したり、読み取ったりしようとしている。 (思・判・表)身の回りの事象に関するデータを整理する観点に着目し、簡単な表やグラフを用いながら読み取ったり、考察しようとしている。 (主学)好きなものや好きなことについてアンケートを取り、表やグラフで表すなど、生活に生かそうとしている。	表とグラフ	【表とグラフ①～②】 ・表とグラフの作成 ・表とグラフの読み取り	社会「仲西中との交流学习」 国語「語彙を広げよう」 職業・家庭「家庭生活・調理」
	9月	11	(知及技)乗法が用いられる場合や意味について知ることができる。(中Ⅰ段階Aウ(ア)㉔) 乗法が用いられる場面を式に表したり、式を読み取ったりすることができる。(中Ⅰ段階Aウ(ア)㉔) 乗法に関して成り立つ簡単な性質について理解できる。(中Ⅰ段階Aウ(ア)㉔) (思判表力)数量の関係に着目し、計算に関して成り立つ性質や計算の仕方を見いだすとともに、日常生活で生かすことができる。(中Ⅰ段階Aウ(イ)㉔) (学・人)数量に進んで関わり、数学的に表現・処理するとともに、数学で学んだことのよさに気づき、そのことを生活や学習に活用しようとする態度を身に付ける。(中Ⅰ段階Aウ)	(知・技)乗法が用いられる場合や意味について知ろうとしている。 乗法が用いられる場面を式に表したり、式を読み取ったりしようとしている。 乗法に関して成り立つ簡単な性質について理解しようとしている。 (思・判・表)生活の場面でかけ算を使って判断したり、計算において成り立つ性質を考えようとしている。 (主学)物の数を数える際に、かけ算を積極的に使おうとしている。	かけ算	【かけ算①～⑥】 ・乗法の意味 ・乗法が用いられる場面 ・乗法の式 ・乗法の立式や答えの求め方 ・乗法の交換法則	国語「語彙を広げよう」 職業・家庭「野菜の収穫・調理」
2学期	10月	11	(知及技)乗法が用いられる場合や意味について知ることができる。(中Ⅰ段階Aウ(ア)㉔) 乗法が用いられる場面を式に表したり、式を読み取ったりすることができる。(中Ⅰ段階Aウ(ア)㉔) 乗法九九について知り、1位数と1位数との乗法の計算ができる。(中Ⅰ段階Aウ(ア)㉔) (思判表力)数量の関係に着目し、計算に関して成り立つ性質や計算の仕方を見いだすとともに、日常生活で生かすことができる。(中Ⅰ段階Aウ(イ)㉔) (学・人)数量に進んで関わり、数学的に表現・処理するとともに、数学で学んだことのよさに気づき、そのことを生活や学習に活用しようとする態度を身に付ける。(中Ⅰ段階Aウ)	(知・技)乗法が用いられる場合や意味について知ろうとしている。 乗法が用いられる場面を式に表したり、式を読み取ったりしようとしている。 乗法九九について知り、1位数と1位数との乗法の計算しようとしている。 (思・判・表)生活の場面でかけ算を使って判断したり、計算において成り立つ性質を考えようとしている。 (主学)物の数を数える際に、かけ算を積極的に使おうとしている。	・かけ算 ・舞台祭に向けて	【かけ算㉔～㉔】 ・2～5の段の九九 ・乗数が1増えると、積は被乗数分だけ増えること。	国語「語彙を広げよう」 職業・家庭「野菜の収穫・調理」

3 学 期	11月	11	(知及技)直線について知ることができる。(中1段階Bア(ア)㉗) 三角形や四角形について知ることができる。(中1段階Bア(ア)㉘) 正方形、長方形及び直角三角形について知ることができる。(中1段階Bア(ア)㉙) 直角、頂点、辺及び面という用語を用いて図形の性質を表現できる。(中1段階Bア(ア)㉚) (思判表力)図形を構成する要素に着目し、構成の仕方を見るとともに、図形の性質を見だし、身の回りのものの形を図形として捉えることができる。(中1段階Bア(イ)㉛) (学・人)図形に進んで関わり、数学的に表現・処理するとともに、数学で学んだことのよさに気づき、そのことを生活や学習に活用しようとする態度を身に付ける。(中1段階Bウ)	(知・技)直線について知ろうとしている。 三角形や四角形について知ろうとしている。 直角、頂点、辺及び面という用語を用いて図形の性質を表現しようとしている。 (思・判・表)直角、頂点、辺及び面という用語を用いて図形の性質を表現しようとしている。 (主学)身の回りにある物の形を平面図形として捉えて考察しようとしている。	・平面図形 ・舞台祭に向けて	【形を調べよう①～②】 ・仲間分け(三角形、四角形、それ以外) 【三角形と四角形】 ・用語の理解 ・図形の弁別 【長方形と正方形①～⑦】 ・直角、長方形、正方形、直角三角形の定義	国語「文章読解」 体育「陸上競技・球技」 美術「鑑賞～美術展に向けて～」
	12月	9	(知及技)正方形や長方形で捉えられる箱の形をしたものについて理解し、それらを構成したり、分解したりすることができる。(中1段階Bア(ア)㉜) (思判表力)図形を構成する要素に着目し、構成の仕方を見るとともに、図形の性質を見だし、身の回りのものの形を図形として捉えることができる。(中1段階Bア(イ)㉝) (学・人)図形に進んで関わり、数学的に表現・処理するとともに、数学で学んだことのよさに気づき、そのことを生活や学習に活用しようとする態度を身に付ける。(中Bウ)	(知・技)正方形や長方形で捉えられる箱の形をしたものについて理解し、それらを構成したり、分解したりしようとしている。 (思・判・表)図形を構成する要素に着目し、構成の仕方を見るとともに、図形の性質を見だし、身の回りのものの形を図形として捉えようとしている。 (主学)箱の形について学んだことを日常生活と結び付けて考察しようとしている。	立体図形	【箱を作ろう】 ・身の回りから「箱の形」をしたものを探す。 【箱の形①～④】 ・仲間分け(箱の形、筒の形、ボールの形) ・箱の面 ・面と面のつなぎ方(展開図) ・立体の構成要素(辺と頂点の数)	国語「文章読解」 体育「陸上競技・球技」 美術「鑑賞～美術展に向けて～」
	1月	9	(知及技)目盛の原点を対象の端に当てて測定することができる。(中1段階Cア(ア)㉞) 長さの単位について知り、測定の意味を理解できる。(中1段階Cア(ア)㉟) 長さについて、およその見当を付け、単位を選択したり、計器を用いて測定したりすることができる。(中1段階Cア(ア)㊱) (思判表力)身の回りのものの特徴に着目し、目的に適した単位で量の大きさを表現したり、比べたりすることができる。(中1段階Cア(イ)㊲) (学・人)数量や図形に進んで関わり、数学的に表現・処理するとともに、数学で学んだことのよさに気づき、そのことを生活や学習に活用しようとする態度を身に付ける。(中1段階Cウ)	(知・技)目盛の原点を対象の端に当てて測定しようとしている。 長さの単位について知り、測定の意味を理解しようとしている。 長さについて、およその見当を付け、単位を選択したり、計器を用いて測定しようとしている。 (思・判・表)身の回りのものの特徴に着目し、目的に適した単位で量の大きさを表現したり、比べたりしようとしている。 (主学)身の回りの物の長さや距離について興味を持ち、自ら進んで長さを調べようとしている。	長さ	【長さ①～⑤】 ・単位「cm(センチメートル)」 ・単位「mm(ミリメートル)」 ・単位換算	理科「身の回りの生物」 体育「陸上競技・球技」 国語「正月遊び(カルタ・すごろく)」
	2月	9	(知及技)加法及び減法に関して成り立つ性質について理解できる。(中1段階Aイ(ア)㊳) (思判表力)数量の関係に着目し、数を適用する範囲を広げ、計算に関して成り立つ性質や計算の仕方を見いだすとともに、日常生活で生かすことができる。(中1段階Aイ(イ)㊴) (学・人)数量に進んで関わり、数学的に表現・処理するとともに、数学で学んだことのよさに気づき、そのことを生活や学習に活用しようとする態度を身に付ける。(中1段階Aウ)	(知・技)加法及び減法に関して成り立つ性質について理解しようとしている。 (思・判・表)加法と減法の相互関係について、自分なりの考えを発表しようとしている。 (主学)計算のきまりや数の数え方で学習したことを生活の中で生かそうとしている。	計算のきまり	【計算のきまり①～②】 ・加法の交換法則 ・加法と減法の相互関係	国語「語彙を広げよう」 職業・家庭「被覆・調理」

3月	9	(知・技)3位数の数系列、順序、大小について、数直線上の目盛りを読んで理解したり、数を表したりすることができる。(中1段階Aア(ア)㊥) (思・判・表)数のまとまりに着目し、考察する範囲を広げながら数の大きさの比べ方や数え方を考え、日常生活で生かすことができる。(中1段階Aア(イ)㊦) (学・人)数量に進んで関わり、数学的に表現・処理するとともに、数学で学んだことのよさに気づき、そのことを生活や学習に活用しようとする態度を身に付ける。(中1段階Aウ)	(知・技)3位数の数系列、順序、大小について、数直線上の目盛りを読んで理解したり、数を表そうとしている。 (思・判・表)数のまとまりに着目し、考察する範囲を広げながら数の大きさの比べ方や数え方を考え、日常生活で生かそうとしている。 (主学)数直線を使った3位数の表し方について、身体測定など日常生活においても生かそうとしている。	3けたの数	【数比べ②】 ・数の系列を表すこと ・数の大小を決めること ・数直線を使って3位数を表すこと	国語「語彙を広げよう」 職業・家庭「被覆・調理」
留意点 引継等						
評価方法		(例)評価の観点も含めて評価方法とします。 ・三観点の確認 ・授業（実技、実習を含む）に対する取組姿勢 ・課題の処理意欲、態度 ・理解度、習得度 ・提出物の状況 ・記録測定 ・実技テスト ・単元テスト ・小テスト ・ポートフォリオ ・その他教科に応じた評価方法				

単位数／配当時数	対象人数	担当者名	教科書／副教材
3/105	1学年12名		さんすう☆

年間目標			（知及技）知識及び技能	数量や図形などについての基礎的・基本的な概念や性質などを理解し、事象を数理的に処理する技能を身に付けるようにする。			
			（思判表力）思考力、判断力、表現力等	日常の事象を数理的に捉え見通しをもち筋道を立てて考察する力、基礎的・基本的な数量や図形の性質などを見いだし統合的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を養う。			
			（学・人）学びに向かう力、人間性	数学的活動の楽しさや数学のよさに気づき、学習を振り返ってよりよく問題を解決しようとする態度、数学で学んだことを生活や学習に活用しようとする態度を養う。			
学期	月	時数	単元・題材目標 （三つの柱）	単元・題材の評価規準 （三観点）	単元・題材名	単元・題材の活動内容	教科等横断的視点 他教科との関連
Ⅰ学期	4月	8	（知及技）ものともとの対応させることによって、ものの個数を比べ、同等・多少が分かる。（小2段階Aア（ア）㉔） （思判表力）数詞と数字、ものとの関係に着目し、数の数え方や数の大きさの比べ方、表し方について考え、それらを学習や生活で興味をもって生かすことができる。（小2段階Aア（イ）㉕） （学・人）数量に関心をもち、数学で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学ぶ態度を身に付けることができる。（小2段階Aウ）	（知・技）ものともとの対応させることによって、ものの個数を比べ、同等・多少を分かつようとしている。 （思・判・表）数詞と数字、ものとの関係に着目し、数の数え方や数の大きさの比べ方、表し方について考え、それらを学習や生活で興味をもって生かそうとしている。 （主学）数量に関心をもち、数学で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学ぶようとしている。	くみあわせ	組み合わせる	国語「語彙を広げよう」 職業・家庭「金銭の扱い」
	5月	10	（知及技）ものの集まりと対応して、数詞が分かる。（小2段階Aア（ア）㉔） （思判表力）数詞と数字、ものとの関係に着目し、数の数え方や数の大きさの比べ方、表し方について考え、それらを学習や生活で興味をもって生かすことができる。（小2段階Aア（イ）㉕） （学・人）数量に関心をもち、数学で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学ぶ態度を身に付けることができる。（小2段階Aウ）	（知・技）ものの集まりと対応して、数詞を分かつようとしている。 （思・判・表）数のまとまりに着目し、数の数え方や数の大きさの比べ方、表し方について考え、学習や生活で生かそうとしている。 （主学）数量に関心をもち、数学で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学ぶようとしている。	かぞえましょう	数える	国語「語彙を広げよう」 社会「買い物にでかけよう」 職業・家庭「金銭の扱い」
	6月	10	（知及技）ものの集まりや数詞と対応して数字が分かる。（小2段階Aア（ア）㉔） （思判表力）数詞と数字、ものとの関係に着目し、数の数え方や数の大きさの比べ方、表し方について考え、それらを学習や生活で興味をもって生かすことができる。（小2段階Aア（イ）㉕） （学・人）数量に関心をもち、数学で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学ぶ態度を身に付けることができる。（小2段階Aウ）	（知・技）ものの集まりや数詞と対応して数字を分かつようとしている。 （思・判・表）数のまとまりに着目し、数の数え方や数の大きさの比べ方、表し方について考え、学習や生活で生かそうとしている。 （主学）数量に関心をもち、数学で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学ぶようとしている。	カードづくり	唱える	国語「語彙を広げよう」 職業・家庭「校内実習に向けて」 社会「マナーを守って行動しよう」

	7月	10	〔知・技〕個数を正しく数えたり書き表したりすることができる。（小2段階Aア（ア）㊟） （思・判・表）数詞と数字、ものとの関係に着目し、数の数え方や数の大きさの比べ方、表し方について考え、それらを学習や生活で興味をもって生かすことができる。（小2段階Aア（イ）㊟） （学・人）数量に関心をもち、数学で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学ぶ態度を身に付けることができる。（小2段階Aウ）	〔知・技〕個数を正しく数えたり書き表したりしようとしている。 （思・判・表）数のまとまりに着目し、数の数え方や数の大きさの比べ方、表し方について考え、学習や生活で生かそうとしている。 （主学）数量に関心をもち、数学で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学ぼうとしている。	みえないものをかぞえる、うごきをかぞえる	数える	国語「語彙を広げよう」 職業・家庭「校内実習に向けて」 社会「ゲームをしよう」 理科「物と重さ」
2 学 期	9月	10	〔知・技〕色や形、大きさに着目して分類することができる。（小2段階Bア（ア）㊟） （思・判・表）ものを色や形、大きさ、目的、用途及び機能に着目し、共通点や相違点について考えて、分類する方法を日常生活で生かすことができる。（小2段階Bア（イ）㊟） （学・人）図形に関心をもち、数学で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学ぶ態度を身に付ける。（小2段階Bウ）	〔知・技〕色や形、大きさに着目して分類しようとしている。 （思・判・表）身の回りにあるものの形に関心を向け、丸や三角、四角を考えながら分けたり、集めたりしようとしている。 （主学）図形に関心をもち、数学で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学ぼうとしている。	なかまあつめ①	集める	国語「語彙を広げよう」 職業・家庭「金銭の扱い」 理科「物と重さ」
	10月	10	〔知・技〕身近なものを目的、用途及び機能に着目して分類することができる。（小2段階Bア（ア）㊟） （思・判・表）ものを色や形、大きさ、目的、用途及び機能に着目し、共通点や相違点について考えて、分類する方法を日常生活で生かすことができる。（小2段階Bア（イ）㊟） （学・人）図形に関心をもち、数学で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学ぶ態度を身に付ける。（小2段階Bウ）	〔知・技〕身近なものを目的、用途及び機能に着目して分類しようとしている。 （思・判・表）身の回りにあるものの形に関心を向け、丸や三角、四角を考えながら分けたり、集めたりしようとしている。 （学・人）図形に関心をもち、数学で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学ぼうとしている。	・なかまあつめ② ・舞台祭に向けて	分類する	国語「語彙を広げよう」 職業・家庭「金銭の扱い」
	11月	10	〔知・技〕身の回りにあるものの形に関心をもち、丸や三角、四角という名称を知ることができる。（小2段階Bイ（ア）㊟） （思・判・表）ものを色や形、大きさ、目的、用途及び機能に着目し、共通点や相違点について考えて、分類する方法を日常生活で生かすことができる。（小2段階Bア（イ）㊟） （学・人）図形に関心をもち、数学で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学ぶ態度を身に付ける。（小2段階Bウ）	〔知・技〕身の回りにあるものの形に関心をもち、丸や三角、四角という名称を知ろうとしている。 （思・判・表）身の回りにあるものの形に関心を向け、丸や三角、四角を考えながら分けたり、集めたりしようとしている。 （主学）図形に関心をもち、数学で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学ぼうとしている。	・まる、さんかく、しかく ・舞台祭に向けて	分類する	国語「語彙を広げよう」 職業・家庭「物作り」 美術「はがきに書く」 体育「陸上競技」 理科「風やゴムの力の向き」
	12月	10	〔知・技〕長さ、重さ、高さ及び広さなどの量の大きさが分かる。（小2段階Cア（ア）㊟） （思・判・表）長さ、重さ、高さ及び広さなどの量を、一方を基準にして比べることに関心をもちたり、量の大きさを用語を用いて表現したりすることができる。（小2段階Cア（イ）㊟） （学・人）数量や図形に関心をもち、数学で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学ぶ態度を身につけることができる。（小2段階Cウ）	〔知・技〕長さ、重さ、高さ及び広さなどの量の大きさを分かってしようとしている。 （思・判・表）長さ、重さ、高さ及び広さなどの量を、一方を基準にして比べることに関心をもちたり、量の大きさを用語を用いて表現したりしようとしている。 （主学）数量や図形に関心をもち、数学で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学ぼうとしている。	ながい、みじかい	違いが分かる	国語「語彙を広げよう」 職業・家庭「道具の名称と扱い方」 美術「沖縄の伝統文化を学ぼう」 体育「体作り運動」 理科「風やゴムの力の向き」

3 学 期	1 月	10	（知・技）長さ、重さ、高さ及び広さなどの量の大きさが分かる。（小2段階Cア（ア）㊦） （思判表力）長さ、重さ、高さ及び広さなどの量を、一方を基準にして比べることに関心をもったり、量の大きさを用語を用いて表現したりすることができる。（小2段階Cア（イ）㊦） （学・人）数量や図形に関心をもち、数学で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学ぶ態度を身につけることができる。（小2段階Cウ）	（知・技）長さ、重さ、高さ及び広さなどの量の大きさが分かるうとしている。 （思・判・表）長さ、重さ、高さ及び広さなどの量を、一方を基準にして比べることに関心をもったり、量の大きさを用語を用いて表現したりしようとしている。 （主学）数量や図形に関心をもち、数学で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学ぼうとしている。	おもい、かるい	違いが分かる	国語「語彙を広げよう」 職業・家庭「調理の基礎」 理科「物と重さ」
	2 月	10	（知・技）長さ、重さ、高さ及び広さなどの量の大きさが分かる。（小2段階Cア（ア）㊦） （思判表力）長さ、重さ、高さ及び広さなどの量を、一方を基準にして比べることに関心をもったり、量の大きさを用語を用いて表現したりすることができる。（小2段階Cア（イ）㊦） （学・人）数量や図形に関心をもち、数学で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学ぶ態度を身につけることができる。（小2段階Cウ）	（知・技）長さ、重さ、高さ及び広さなどの量の大きさを分かるうとしている。 （思・判・表）長さ、重さ、高さ及び広さなどの量を、一方を基準にして比べることに関心をもったり、量の大きさを用語を用いて表現したりしようとしている。 （主学）数量や図形に関心をもち、数学で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学ぼうとしている。	たかい、ひくい ひろい、せまい	違いが分かる	国語「語彙を広げよう」 職業・家庭「物作り」 美術「はがきに書く」 体育「陸上競技」 理科「風やゴムの力の向き」
	3 月	7	（知・技）身近なものを目的、用途、機能に着目して分類することができる。（小2段階Dア（ア）㊦） （思判表力）身近なものの色や形、大きさ、目的及び用途等に関心を向け、共通点や相違点を考えながら、興味をもって分類することができる。（小2段階Dア（イ）㊦） （学・人）数量や図形に関心をもち、数学で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学ぶ態度を身につけることができる。（小2段階Dウ）	（知・技）身近なものを目的、用途、機能に着目して分類しようとしている。 （思・判・表）身近なものの色や形、大きさ、目的及び用途等に関心を向け、共通点や相違点を考えながら、興味をもって分類しようとしている。 （主学）数量や図形に関心をもち、数学で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学ぼうとしている。	わけてみよう	分ける	国語「語彙を広げよう」 職業・家庭「物作り」 美術「語彙を広げよう」 体育「器械運動」 理科「身の回りの生物」
留意点 引継等							
評価方法			評価の観点も含めて評価方法とします。 ・三観点の確認 ・授業（実技、実習を含む）に対する取組姿勢 ・課題の処理意欲、態度 ・理解度、習得度 ・ポートフォリオ				

単位数／配当時数	対象人数	担当者名	教科書／副教材
3/105	2学年 15名		数学☆☆☆☆ 数学☆☆☆☆☆

			(知及技) 知識及び技能	・数量や図形などについての基礎的・基本的な概念や性質などを理解し、事象を数理的に処理する技能を身に付けるようにする。			
年間目標			(思判表力) 思考力、判断力、表現力等	・日常の事象を数理的に捉え見通しをもち筋道を立てて考察する力、基礎的・基本的な数量や図形の性質などを見いだし統合的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を養う。			
			(学・人) 学びに向かう力、人間性	・数学的活動の楽しさや数学のよさに気づき、学習を振り返ってよりよく問題を解決しようとする態度、数学で学んだことを生活や学習に活用しようとする態度を養う。			
学期	月	時数	単元・題材目標 (三つの柱)	単元・題材の評価規準 (三観点)	単元・題材名	単元・題材の活動内容	教科等横断的視点 他教科との関連
	4月	8	(知及技) 簡単な場合について3位数の加法及び減法の計算の仕方を知ることができる。(中Ⅰ段階Aイ(ア)㉔) 計算機を使って、具体的な生活場面における簡単な加法及び減法の計算ができる。(中Ⅰ段階Aイ(ア)㉕) (思判表力) 数量の関係に着目し、数を適用する範囲を広げ、計算に関して成り立つ性質や計算の仕方を見いだすとともに、日常生活で生かすことができる。(中Ⅰ段階Aイ(イ)㉗) (学・人) 数量に進んで関わり、数学的に表現・処理するとともに、数学で学んだことのよさに気づき、そのことを生活や学習に活用しようとする態度を身に付ける。(中Ⅰ段階Aウ)	(知・技) 簡単な場合について3位数の加法及び減法の計算の仕方を知ることができた。 計算機を使って、具体的な生活場面における簡単な加法及び減法の計算ができた。 (思・判・表) 生活場面において、3位数どうしの計算が必要な際に、たし算やひき算の答えを筆算を使って表すことができた。 (主学) 3位数どうしの計算についてを進んで生活や学習に活用しようとしている。	3けたの たし算・ひき算	【3位数のたし算】 ・400+300などの簡単なたし算の筆算 ・327+5などのたし算の筆算 【3位数のひき算】 ・500-300などの簡単なひき算の筆算 ・253-6などのひき算の筆算 【計算機】 計算機の操作の仕方	国語「語彙を広げよう」 職業・家庭「調理・販売」 体育「集合・整列」 理科「季節と身の回りの生物」
	5月	10	(知及技) 数を十や百を単位としてみるなど、数の相対的な大きさについて理解することができる。(中Ⅰ段階Aア(ア)㉙) 一つの数をほかの数の積として見るなど、他の数と関係付けてみるができる。(中Ⅰ段階Aア(ア)㉚) (思判表力) 数のまとまりに着目し、思考する範囲を広げながら数の大きさの比べ方や数え方を考え、日常生活で生かすことができる。(中Ⅰ段階Aア(イ)㉜) (学・人) 数量に進んで関わり、数学的に表現・処理するとともに、数学で学んだことのよさに気づき、そのことを生活や学習に活用しようとする態度を身に付ける。(中Ⅰ段階Aウ)	(知・技) 数を十や百を単位としてみるなど、数の相対的な大きさについて理解できた。 一つの数をほかの数の積として見るなど、他の数と関係付けてみることができた。 (思・判・表) 買い物学習において、自分で買いたい物を選び、代金を硬貨を使って表すことができた。 (主学) お金の学習やかけ算九九を生活の場面で生かそうとしている。	お金の計算 かけ算	【お金(そろえてみよう)】 ・400円のそろえ方 ・買い物学習(校内・校外) 【かけ算12～17】 ・6～9, 1の段 ・乗法の分配法則	国語「語彙を広げよう」 職業・家庭「調理・販売」 体育「集合・整列」 理科「季節と身の回りの生物」

I 学 期	6月	10	(知及技) 乗法が用いられる場合や意味について知ることができる。(中1段階Aウ(ア)㉗) 乗法が用いられる場面を式に表したり、式を読み取ったりすることができる。(中1段階Aウ(ア)㉘) 乗法に関して成り立つ性質について理解できる。(中1段階Aウ(ア)㉙) 乗法九九について知り、1位数と1位数との乗法の計算ができる。(中1段階Aウ(ア)㉚)(思判表力) 数量の関係に着目し、計算に関して成り立つ性質や計算の仕方を見いだすとともに、日常生活で生かすことができる。(中1段階Aウ(イ)㉛) (学・人) 数量に進んで関わり、数学的に表現・処理するとともに、数学で学んだことのよさに気づき、そのことを生活や学習に活用しようとする態度を身に付ける。(中1段階Aウ)	(知・技) 乗法が用いられる場合や意味について知ることができた。 乗法が用いられる場面を式に表したり、式を読み取ることができた。 乗法に関して成り立つ性質について理解できた。 乗法九九について知り、1位数と1位数との乗法の計算をすることができた。 (思・判・表) 物の数を数えたり、代金を求める際にかけ算九九を利用して答えを表すことができた。 (主学) かけ算について進んで関わり、そのことを生活や学習に活用しようとしている。	かけ算	【かけ算㉔～㉕】 ・倍の意味 ・九九を活用したものの数の求め方	社会「平和について(慰霊の日)」 国語「平和の本を読もう」 職業・家庭「パソコン・タブレットの基本操作」
		10	(知及技) かさの単位について知り、測定の意味を理解できる。(中1段階Cア(ア)㉞) かさについて、およその見当を付け、単位を選択したり、計器を用いて測定したりできる。(中1段階Cア(ア)㉟)(思判表力) 身の回りのものの特徴に着目し、目的に適した単位で量の大きさを表現したり、比べたりすることができる。(中1段階Cア(イ)㊱) (学・人) 数量や図形に進んで関わり、数学的に表現・処理するとともに、数学で学んだことのよさに気づき、そのことを生活や学習に活用しようとする態度を身に付ける。(中1段階Cウ)	(知・技) かさの単位について知り、測定の意味を理解することができた。 かさについて、およその見当を付け、単位を選択したり、計器を用いて測定することができた。 (思・判・表) かさの量り方について、自分で考え、目的に適した方法で量の大きさを表現したり、比べることができた。 (主学) かさの量り方について進んで関わり、そのことを生活や学習に活用しようとしている。	かさ	【かさ①～④】 ・間接比較 ・直接比較 ・任意単位による比較 ・リットル(L) ・ミリリットル(mL) ・デシリットル(dL)	体育「水泳」 職業・家庭「調理」
	7月	10	(知及技) 4位数までの十進位取り記数法による数の表し方及び数の大小や順序について、理解できる。(中2段階Aア(ア)㊲) (思判表力) 数のまとまりに着目し、考察する範囲を広げながら数の大きさの比べ方や数え方を考え、日常生活で生かすことができる。(中2段階Aア(イ)㊳) (学・人) 数量に進んで関わり、数学的に表現・処理するとともに、数学で学んだことのよさに気づき、そのことを生活や学習に活用しようとする態度を身に付ける。(中2段階Aウ)	(知・技) 4位数までの十進位取り記数法による数の表し方及び数の大小や順序について、理解できた。 (思・判・表) 1000のまとまりや100のまとまり、10のまとまりや端数の個数を調べて4位数に表すことができた。 (主学) 4位数の表し方や数の大小関係について進んで関わり、そのことを生活や学習に活用しようとしている。	4けたの数	【1000より大きい数】 ・1000の表し方 ・1000より大きい数の表し方 【数の大きさの比べ方】 ・1000より大きい数の大小 ・数の順序 ・数直線の利用	国語「語彙を広げよう」 職業・家庭「野菜の苗植え」 体育「集合・整列」 理科「季節と身の回りの生物」 外国語「数(10まで)」
	9月	10	(知及技) 10倍、100倍、1/10の大きさの数及びその表し方について知ることができる。(中2段階Aア(ア)㊴) 数を千を単位としてみるなど、数の相対的な大きさについて理解することができる。(中2段階Aア(ア)㊵) (思判表力) 数のまとまりに着目し、考察する範囲を広げながら数の大きさの比べ方や数え方を考え、日常生活で生かすことができる。(中2段階Aア(イ)㊶) (学・人) 数量に進んで関わり、数学的に表現・処理するとともに、数学で学んだことのよさを理解し、そのことを生活や学習に活用しようとする態度を身に付ける。(中2段階Aウ)	(知・技) 10倍、100倍、1/10の大きさの数及びその表し方について知ることができた。 (思・判・表) 数のまとまりに着目し、考察する範囲を広げながら数の大きさの比べ方や数え方を考え、日常生活で生かそうとしている。 (主学) 生活の場面で、物を数えたり、比較をする際に10倍、100倍、1/10の大きさを表そうとしている。	・10倍、100倍の数 ・10に分けた数 ・舞台祭に向けて	【10倍、100倍の数や10に分けた数①～③】 ・10倍、100倍した数の表し方 ・具体物の対応から、一の位に0のある数を10に分けた数の表し方 ・10に分けた数 ・数のいろいろな表し方	国語「語彙を広げよう」 職業・家庭「野菜の収穫・調理」
	10月	10	(知及技) 10倍、100倍、1/10の大きさの数及びその表し方について知ることができる。(中2段階Aア(ア)㊴) 数を千を単位としてみるなど、数の相対的な大きさについて理解することができる。(中2段階Aア(ア)㊵) (思判表力) 数のまとまりに着目し、考察する範囲を広げながら数の大きさの比べ方や数え方を考え、日常生活で生かすことができる。(中2段階Aア(イ)㊶) (学・人) 数量に進んで関わり、数学的に表現・処理するとともに、数学で学んだことのよさを理解し、そのことを生活や学習に活用しようとする態度を身に付ける。(中2段階Aウ)	(知・技) 10倍、100倍、1/10の大きさの数及びその表し方について知ることができた。 (思・判・表) 数のまとまりに着目し、考察する範囲を広げながら数の大きさの比べ方や数え方を考え、日常生活で生かそうとしている。 (主学) 生活の場面で、物を数えたり、比較をする際に10倍、100倍、1/10の大きさを表そうとしている。	・10倍、100倍の数 ・10に分けた数 ・舞台祭に向けて	【10倍、100倍の数や10に分けた数①～③】 ・10倍、100倍した数の表し方 ・具体物の対応から、一の位に0のある数を10に分けた数の表し方 ・10に分けた数 ・数のいろいろな表し方	国語「語彙を広げよう」 職業・家庭「野菜の収穫・調理」

2 学 期	11月	10	(知及技) 基本的な図形が分かり、その図形をかいたり、簡単な図表を作ったりすることができる。(中1段階Bア(ア)カ) 正方形、長方形及び直角三角形をかいたり、作ったり、それらを使って平面に敷き詰めたりすることができる。(中1段階Bア(ア)㊟)(思判表力) 図形を構成する要素に着目し、構成の仕方を見るとともに、図形の性質を見だし、身の回りのものの形を図形として捉えることができる。(中1段階Bア(イ)㊿) (学・人) 図形に進んで関わり、数学的に表現・処理するとともに、数学で学んだことのよさに気づき、そのことを生活や学習に活用する態度を身に付ける。(中1段階Bウ)	(知・技) 基本的な図形が分かり、その図形をかいたり、簡単な図表を作ったりすることができる。 正方形、長方形及び直角三角形をかいたり、作ったり、それらを使って平面に敷き詰めたりすることができる。 (思・判・表) 正方形や長方形及び直角三角形を敷き詰めて、自分なりの模様を作ることができる。 (主学) 図形の敷き詰めや作図の学習を通して、自分の身の回りの物と関連付けて考察しようとしている。	・平面図形 ・舞台祭に向けて	【模様を作ろう】 ・形探し(長方形・正方形) ・敷き詰め模様 ・長方形、正方形、直角三角形を書こう ・作図(長方形、正方形、直角三角形)	国語「文章読解」 体育「陸上競技・球技」 美術「鑑賞～美術展に向けて～」
	12月	10	(知及技) 二等辺三角形、正三角形などについて知り、作図などを通してそれらの関係に着目することができる。(中2段階Bア(ア)㊿) 二等辺三角形や正三角形を定規とコンパスなどを用いて作図することができる。(中2段階Bア(ア)㊿) 基本的な図形と関連して角について知ることができる。(中2段階Bア(ア)㊿) 直線の平行や垂直の関係について理解することができる。(中2段階Bイ(ア)㊿)(思判表力) 図形を構成する要素及びそれらの位置関係に着目し、構成の仕方を考察して、図形の性質を見いだすとともに、その性質を基に既習の図形を捉え直すことができる。(中2段階Bイ(イ)㊿) (学・人) 図形や数量に進んで関わり、数学的に表現・処理するとともに、数学で学んだことのよさを理解し、そのことを生活や学習に活用しようとする態度を身に付ける。(中2段階Bウ)	(知・技) 二等辺三角形、正三角形などについて知り、作図などを通してそれらの関係に着目することができる。 二等辺三角形や正三角形を定規とコンパスなどを用いて作図することができる。 基本的な図形と関連して角について知ることができる。 直線の平行や垂直の関係について理解することができる。 (思・判・表) 二等辺三角形や正三角形の特徴に注目し、類似点や相違点を見いだすとともに既習の図形を捉え直すことができた。 (主学) 作図に意欲的に参加し、生活の場面で学習した図形がどのように生かされているか考えようとしている。	二等辺三角形と 正三角形 垂直と平行	【図形1(二等辺三角形と正三角形)】 ・作図 ・三角形の仲間分け ・二等辺三角形と正三角形の辺と角の特徴 【図形2(垂直と平行)】 ・垂直とは? ・平行とは? ・平行な直線、垂直な直線を描いてみよう。 ・身の回りにある垂直な直線や平行な直線を探してみよう。	国語「文章読解」 体育「陸上競技・球技」 美術「鑑賞～美術展に向けて～」
	1月	10	(知及技) 面積の単位[平方センチメートル(cm^2)、平方メートル(m^2)、平方キロメートル(km^2)]について知り、測定の意味について理解することができる。(中2段階Bイ(ア)㊿) 正方形及び長方形の面積の求めることができる。(中2段階Bイ(ア)㊿)(思判表力) 面積の単位に着目し、図形の面積について、求め方を考えたり、計算して表したりすることができる。(中2段階Bイ(イ)㊿) (学・人) 図形や数量に進んで関わり、数学的に表現・処理するとともに、数学で学んだことのよさを理解し、そのことを生活や学習に活用しようとする態度を身に付ける。(中2段階Bウ)	(知・技) 面積の単位[平方センチメートル(cm^2)、平方メートル(m^2)、平方キロメートル(km^2)]について知り、測定の意味について理解することができる。 正方形及び長方形の面積の求めることができた。 (思・判・表) 面積の単位に着目し、図形の面積について、求め方を考えたり、計算して表したりすることができる。 (主学) 図形について学んだことを生活の場面で生かそうとしている。	面積	【図形の面積】 ・面積の単位[平方センチメートル(cm^2)、平方メートル(m^2)、平方キロメートル(km^2)] ・長方形、正方形の面積公式	国語「文章読解」 体育「陸上競技・球技」 美術「鑑賞～美術展に向けて～」

3 学 期	2月	10	(知及技) データを日時や場所などの観点から分類及び整理し、表や棒グラフで表したり、読んだりすることができる。(中2段階Dア(ア)㉞) 表や棒グラフの意味やその用い方を理解することができる。(中2段階Dア(ア)㉞) (思判表力) 身の回りの事象に関するデータを整理する観点に着目し、表や棒グラフを用いながら、読み取ったり、考察したり、結論を表現したりすることができる。(中2段階Dア(イ)㉞) 目的に応じてデータを集めて分類及び整理し、データの特徴や傾向を見つけて、適切なグラフを用いて表現したり、考察したりすることができる。(中2段階Dア(イ)㉞) (学・人) データの活用に進んで関わり、数学的に表現・処理するとともに、数学で学んだことのよさを理解し、そのことを生活や学習に活用しようとする態度を身に付ける。(中2段階Dウ)	(知・技) データを日時や場所などの観点から分類及び整理し、表や棒グラフで表したり、読んだりすることができる。 表や棒グラフの意味やその用い方を理解することができた。 (思・判・表) 身の回りの事象に関するデータを整理する観点に着目し、表や棒グラフを用いながら、読み取ったり、考察したり、結論を表現したりすることができる。 (主学) 表やグラフについて学んだことを日常生活と結び付けて考えようとしている。	表と棒グラフ	【表と棒グラフ】 ・表に整理 ・棒グラフの読み方 ・棒グラフの書き方 ・表や棒グラフに表す	社会「仲西中との交流学习」 国語「語彙を広げよう」 職業・家庭「家庭生活・調理」
	3月	7	(知及技) 時間の単位(秒)について知ることができる。(中1段階Cイ(ア)㉞) 日常生活に必要な時刻や時間を求めることができる。(中1段階Cイ(ア)㉞) (思判表力) 時間の単位に着目し、簡単な時刻や時間の求め方を日常生活に生かすことができる。(中1段階Cイ(イ)㉞) (学・人) 数量や図形に進んで関わり、数学的に表現・処理するとともに、数学で学んだことのよさに気付き、そのことを生活や学習に活用しようとする態度を身に付ける。(中1段階Cウ)	(知・技) 時間の単位(秒)について知ることができた。 日常生活に必要な時刻や時間を求めることができた。 (思・判・表) 時間帯や場面によって最も合う時間の単位を選択することができる。 (主学) 時刻や時間について学んだことを生活の場面においても活用しようとしている。	時刻と時間	【時刻と時間(6)～(9)】 ・○分後の時刻 ・○分前の時刻 ・○分○秒 ・最も合う時間の単位の選択	職業・家庭「パソコン・タブレットの基本操作」
留意点 引継等							
評価方法			評価の観点も含めて評価方法とします。 ・三観点の確認 ・授業（実技、実習を含む）に対する取組姿勢 ・課題の処理意欲、態度 ・理解度、習得度 ・小テスト ・ポートフォリオ ・その他教科に応じた評価方法				

単位数／配当時数	対象人数	担当者名	教科書／副教材
3/105	2学年 11名		さんすう☆☆

年間目標	（知・技）知識及び技能	数量や図形などについての基礎的・基本的な概念や性質などを理解し、事象を数理的に処理する技能を身に付けるようにする。
	（思・判・表）思考力、判断力、表現力等	日常の事象を数理的に捉え見通しをもち筋道を立てて考察する力、基礎的・基本的な数量や図形の性質などを見だし統一的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を養う。
	（学・人）学びに向かう力、人間性	数学的活動の楽しさや数学のよさに気づき、学習を振り返ってよりよく問題を解決しようとする態度、数学で学んだことを生活や学習に活用しようとする態度を養う。

学期	月	時数	単元・題材目標 （三つの柱）	単元・題材の評価規準 （三観点）	単元・題材名	単元・題材の活動内容	教科等横断的視点 他教科との関連
Ⅰ学期	4月	8	（知・技）二つの数を比べて数の大小が分かる。（小2段階Aア（ア）㉔） （思・判・表）数詞と数字、ものとの関係に着目し、数の数え方や数の大きさの比べ方、表し方について考え、それらを学習や生活で興味をもって生かすことができる。（小2段階Aア（イ）㉕） （学・人）数量に関心をもち、数学で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学ぶ態度を身に付けることができる。（小2段階Aウ）	（知・技）二つの数を比べて数の大小を分かつようとしている。 （思・判・表）数詞と数字、ものとの関係に着目し、数の数え方や数の大きさの比べ方、表し方について考え、それらを学習や生活で興味をもって生かそうとしている。 （主学）数量に関心をもち、数学で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学ぼうとしている。	くらべよう	大きい小さい	国語「語彙を広げよう」 職業・家庭「金銭の扱い」
	5月	10	（知・技）数の系列が分かり、順序や位置を表すのに数を用いることができる。（小2段階Aア（ア）㉖） （思・判・表）数詞と数字、ものとの関係に着目し、数の数え方や数の大きさの比べ方、表し方について考え、それらを学習や生活で興味をもって生かすことができる。（小2段階Aア（イ）㉗） （学・人）数量に関心をもち、数学で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学ぶ態度を身に付けることができる。（小2段階Aウ）	（知・技）数の系列が分かり、順序や位置を表すのに数を用いようとしている。 （思・判・表）数のまとまりに着目し、数の数え方や数の大きさの比べ方、表し方について考え、学習や生活で生かそうとしている。 （主学）数量に関心をもち、数学で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学ぼうとしている。	なんばんめ	順序	国語「語彙を広げよう」 社会「買い物にてかけよう」 職業・家庭「金銭の扱い」
	6月	10	（知・技）0の意味について分かる。（小2段階Aア（ア）㉘） （思・判・表）数詞と数字、ものとの関係に着目し、数の数え方や数の大きさの比べ方、表し方について考え、それらを学習や生活で興味をもって生かすことができる。（小2段階Aア（イ）㉙） （学・人）数量に関心をもち、数学で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学ぶ態度を身に付けることができる。（小2段階Aウ）	（知・技）0の意味について分かつようとしている。 （思・判・表）数のまとまりに着目し、数の数え方や数の大きさの比べ方、表し方について考え、学習や生活で生かそうとしている。 （主学）数量に関心をもち、数学で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学ぼうとしている。	0のりかい	0を知ろう	国語「語彙を広げよう」 職業・家庭「校内実習に向けて」 社会「マナーを守って行動しよう」

	7月	10	(知及技) 一つの数を二つの数に分けたり、二つの数を一つの数にまとめたりにして表すことができる。(小2段階Aア(ア)㉔) (思判表力) 数詞と数字、ものとの関係に着目し、数の数え方や数の大きさの比べ方、表し方について考え、それらを学習や生活で興味をもって生かすことができる。(小2段階Aア(イ)㉕) (学・人) 数量に関心を持ち、数学で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学ぶ態度を身に付けることができる。(小2段階Aウ)	(知・技) 一つの数を二つの数に分けたり、二つの数を一つの数にまとめたりにして表そうとしている。 (思・判・表) 数のまとまりに着目し、数の数え方や数の大きさの比べ方、表し方について考え、学習や生活で生かそうとしている。 (主学) 数量に関心を持ち、数学で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学ぼうとしている。	いくつといくつ	分ける、まとめる	国語「語彙を広げよう」 職業・家庭「校内実習に向けて」 社会「ゲームをしよう」 理科「物と重さ」
	9月	10	(知及技) 縦や横の線、十字、△や□をかくことができる。(小2段階Bイ(ア)㉖) (思判表力) 身の回りにあるものの形に関心に向け、丸や三角、四角を考えながら分けたり、集めたりすることができる。(小2段階Bア(イ)㉗) (学・人) 図形に関心を持ち、数学で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学ぶ態度を身に付ける。(小2段階Bウ)	(知・技) 縦や横の線、十字、△や□をかこうとしている。 (思・判・表) 身の回りにあるものの形に関心に向け、丸や三角、四角を考えながら分けたり、集めたりしようとしている。 (主学) 図形に関心を持ち、数学で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学ぼうとしている。	いろいろなかたち①	図形をかく	国語「語彙を広げよう」 職業・家庭「金銭の扱い」 理科「物と重さ」
	10月	10	(知及技) 大きさや色など属性の異なるものであっても形の属性に着目して、分類したり、集めたりすることができる。(小2段階Bイ(ア)㉘) (思判表力) 身の回りにあるものの形に関心に向け、丸や三角、四角を考えながら分けたり、集めたりすることができる。(小2段階Bア(イ)㉙) (学・人) 図形に関心を持ち、数学で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学ぶ態度を身に付ける。(小2段階Bウ)	(知・技) 大きさや色など属性の異なるものであっても形の属性に着目して、分類したり、集めたりしようとしている。 (思・判・表) 身の回りにあるものの形に関心に向け、丸や三角、四角を考えながら分けたり、集めたりしようとしている。 (主学) 図形に関心を持ち、数学で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学ぼうとしている。	・はたをつくろう ・舞台祭に向けて	分類する	国語「語彙を広げよう」 職業・家庭「金銭の扱い」
2学期	11月	10	(知及技) 大きさや色など属性の異なるものであっても形の属性に着目して、分類したり、集めたりすることができる。(小2段階Bイ(ア)㉚) (思判表力) 身の回りにあるものの形に関心に向け、丸や三角、四角を考えながら分けたり、集めたりすることができる。(小2段階Bア(イ)㉛) (学・人) 図形に関心を持ち、数学で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学ぶ態度を身に付ける。(小2段階Bウ)	(知・技) 大きさや色など属性の異なるものであっても形の属性に着目して、分類したり、集めたりしようとしている。 (思・判・表) 身の回りにあるものの形に関心に向け、丸や三角、四角を考えながら分けたり、集めたりしようとしている。 (主学) 図形に関心を持ち、数学で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学ぼうとしている。	・いろいろなかたち② ・舞台祭に向けて	分類する	国語「語彙を広げよう」 職業・家庭「物作り」 美術「はがきに書こう」 体育「陸上競技」 理科「風やゴムの力の向き」

	12月	10	(知及技)二つの量の大きさについて、一方を基準にして相対的に比べることができる。(小2段階Cア(ア)㊦) (思判表力)長さ、重さ、高さ及び広さなどの量を、一方を基準にして比べることに関心をもったり、量の大きさを用語を用いて表現したりすることができる。(小2段階Cア(イ)㊦) (学・人)数量や図形に関心を持ち、数学で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学ぶ態度を身につけることができる。(小2段階Cウ)	(知・技)長さ、重さ、高さ及び広さなどの量の大きさを分かつようとしている。 (思・判・表)長さ、重さ、高さ及び広さなどの量を、一方を基準にして比べることに関心をもったり、量の大きさを用語を用いて表現したりしようとしている。 (主学)数量や図形に関心を持ち、数学で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学ぼうとしている。	どっちがおおきい、どっちが小さい	違いが分かる	国語「語彙を広げよう」 職業・家庭「道具の名称と扱い方」 美術「沖縄の伝統文化を学ぼう」 体育「体作り運動」 理科「風やゴムの力の向き」
	1月	10	(知及技)二つの量の大きさについて、一方を基準にして相対的に比べることができる。(小2段階Cア(ア)㊦) (思判表力)長さ、重さ、高さ及び広さなどの量を、一方を基準にして比べることに関心をもったり、量の大きさを用語を用いて表現したりすることができる。(小2段階Cア(イ)㊦) (学・人)数量や図形に関心を持ち、数学で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学ぶ態度を身につけることができる。(小2段階Cウ)	(知・技)長さ、重さ、高さ及び広さなどの量の大きさを分かつようとしている。 (思・判・表)長さ、重さ、高さ及び広さなどの量を、一方を基準にして比べることに関心をもったり、量の大きさを用語を用いて表現したりしようとしている。 (主学)数量や図形に関心を持ち、数学で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学ぼうとしている。	どっちがおもい、どっちがかるい	違いが分かる	国語「語彙を広げよう」 職業・家庭「調理の基礎」 理科「物と重さ」
3学期	2月	10	(知及技)二つの量の大きさについて、一方を基準にして相対的に比べることができる。(小2段階Cア(ア)㊦) (思判表力)長さ、重さ、高さ及び広さなどの量を、一方を基準にして比べることに関心をもったり、量の大きさを用語を用いて表現したりすることができる。(小2段階Cア(イ)㊦) (学・人)数量や図形に関心を持ち、数学で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学ぶ態度を身につけることができる。(小2段階Cウ)	(知・技)長さ、重さ、高さ及び広さなどの量の大きさを分かつようとしている。 (思・判・表)長さ、重さ、高さ及び広さなどの量を、一方を基準にして比べることに関心をもったり、量の大きさを用語を用いて表現したりしようとしている。 (主学)数量や図形に関心を持ち、数学で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学ぼうとしている。	どっちがあつい、どっちがうすい	違いが分かる	国語「語彙を広げよう」 職業・家庭「物作り」 美術「はがきに書く」 体育「陸上競技」 理科「風やゴムの力の向き」
	3月	7	(知及技)身近なものを目的、用途、機能に着目して分類することができる。(小2段階Dア(ア)㊦) (思判表力)身近なものの色や形、大きさ、目的及び用途等に関心向け、共通点や相違点を考えながら、興味をもって分類することができる。(小2段階Dア(イ)㊦) (学・人)数量や図形に関心を持ち、数学で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学ぶ態度を身につけることができる。(小2段階Dウ)	(知・技)身近なものを目的、用途、機能に着目して分類しようとしている。 (思・判・表)身近なものの色や形、大きさ、目的及び用途等に関心向け、共通点や相違点を考えながら、興味をもって分類しようとしている。 (主学)数量や図形に関心を持ち、数学で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学ぼうとしている。	わけてみよう	分ける	国語「語彙を広げよう」 職業・家庭「物作り」 美術「語彙を広げよう」 体育「器械運動」 理科「身の回りの生物」
留意点 引継等							
評価方法			評価の観点も含めて評価方法とします。 ・三観点の確認 ・授業（実技、実習を含む）に対する取組姿勢 ・課題の処理意欲、態度 ・理解度、習得度 ・小テスト ・ポートフォリオ ・その他教科に応じた評価方法				

単位数／配当時数	対象人数	担当者名	教科書／副教材
3/105	3学年 24名		数学☆☆☆☆

			(知及技) 知識及び技能	数量や図形などについての基礎的・基本的な概念や性質などを理解し、事象を数理的に処理する技能を身に付けるようにする。			
年間目標			(思判表力) 思考力、判断力、表現力等	日常の事象を数理的に捉え見通しをもち筋道を立てて考察する力、基礎的・基本的な数量や図形の性質などを見いだし統合的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を養う。			
			(学・人) 学びに向かう力、人間性	数学的活動の楽しさや数学のよさに気付き、学習を振り返ってよりよく問題を解決しようとする態度、数学で学んだことを生活や学習に活用しようとする態度を養う。			
学期	月	時数	単元・題材目標 (三つの柱)	単元・題材の評価規準 (三観点)	単元・題材名	単元・題材の活動内容	教科等横断的視点 他教科との関連
Ⅰ 学期	4月	6	(知及技) 3位数や4位数の加法及び減法の計算の仕方が分かりその計算ができる。また、それらの筆算ができる。(中2段階Aイ(ア)㉗) 加法及び減法に関して成り立つ性質を理解することができる。(中2段階Aイ(ア)㉘) 計算機を使って、具体的な生活場面における加法及び減法の計算ができる。(中2段階Aイ(ア)㉙) (思判表力) 数量の関係に着目し、数の適用範囲を広げ、計算に関して成り立つ性質や計算の仕方を見いだすとともに、日常生活で生かすことができる。(中2段階Aイ(イ)㉚) (学・人) 数量に進んで関わり、数学的に表現・処理するとともに、数学で学んだことのよさに気付き、そのことを生活や学習に活用しようとする態度を身に付ける。(中2段階Aウ)	(知・技) 3位数4位数の加法及び減法の計算の仕方を理解し、筆算することができた。 (思・判・表) 4位数になっても計算の仕方やきまりが変わらないことを理解し、これまでと同様の方法で計算することができた。 (主学) 4桁の計算や筆算の仕方、計算機の使い方など学んだことを生活の場面で生かそうとしている。	3けた4けたの数の計算	【3桁4桁の数の計算】 ・3位数4位数の加法と筆算 ・3位数4位数の減法と筆算 【計算のきまり】 ・加減の計算の工夫 【計算機】 ・計算機の操作の仕方 ・買い物学習(校内・校外)	国語「語彙を広げよう」 職業家庭「消費生活」
	5月	12	(知及技) 1位数と1位数の乗法の計算ができ、それを適切に用いることができる。(A数量の基礎ウ(ア)㉛) 交換法則や分配法則といった乗法に関して成り立つ性質を理解することができる。(中2段階Aウ(ア)㉜) (思判表力) 数量の関係に着目し、計算に関して成り立つ性質や計算の仕方を見いだすとともに、日常生活で生かすことができる。(中2段階Aウ(イ)㉝) (学・人) 数量に進んで関わり、数学的に表現・処理するとともに、数学で学んだことのよさに気付き、そのことを生活や学習に活用しようとする態度を身に付ける。(中2段階Aウ)	(知・技) 1位数と1位数の乗法の計算ができた。 1位数と1位数の乗法の計算を適切に用いることができた。 交換法則や分配法則といった乗法に関して成り立つ性質を理解することができた。 (思・判・表) 乗法に関して成り立つ性質や計算の仕方を生活の場面で表現することができた。 乗法が用いられる場面を式に表そうとしたり、式を読み取ることができた。 (主学) 乗法について学んだことを生活の中で生かそうとしている。	かけ算	【かけ算①～⑤】 ・必要な数は全部でいくつ ・かけ算のきまり① ・かけ算のきまり② ・いろいろな式 ・0のかけ算	国語「語彙を広げよう」「はがきを書く」「年賀状を書く」 理科「水や空気と温度」 職業・家庭「食生活」「消費生活」
	6月	12	(知及技) 除法が用いられる場合や意味について理解することができる。(中2段階Aエ(ア)㉞) 除法が用いられる場面を式に表したり、式に読み取ったりすることができる。(中2段階Aエ(ア)㉟) 除法と乗法との関係について理解することができる。(中2段階Aエ(ア)㊱) 除数と商が共に1位数である除法の計算ができる。(中2段階Aエ(ア)㊲) 余りについて知り、余りの求めることができる。(中2段階Aエ(ア)㊳) (思判表力) 数量の関係に着目し、計算に関して成り立つ性質や計算の仕方を見いだすとともに、日常生活で生かすことができる。(中2段階Aエ(イ)㊴) (学・人) 数量に進んで関わり、数学的に表現・処理するとともに、数学で学んだことのよさに気付き、そのことを生活や学習に活用しようとする態度を身に付ける。(中2段階Aウ)	(知・技) 除法が用いられる場合や意味について理解することができた。 除法が用いられる場面を式に表したり、式に読み取ったりすることができた。 除法と乗法との関係について理解することができた。 (思・判・表) 九九を利用するなど除法の計算を工夫して計算することができた。 除法の意味や答えの求め方について他者に説明することができた。 (主学) 除法の計算を生活の場面で生かそうとしている。	わり算	【わり算①～④】 ・一人分はいくつ ・何人に分けられる ・□を使った考え方 ・余りのある計算	国語「語彙を広げよう」 理科「水や空気と温度」 職業・家庭「食生活」「消費生活」

	7月	6	(知・技) 重さの単位(g, kg)について知り、測定の意味を理解することができる。(中2段階Cア(ア)④) 重さについて、およその見当を付け、単位を選択したり、計器を用いて測定したりすることができる。(中2段階Cア(ア)⑤) (思判表力) 身の回りのものの特徴に着目し、目的に適した単位で量の大きさを表現したり、比べたりすることができる。(中2段階Cア(イ)⑦) (学・人) 数量や図形に進んで関わり、数学的に表現・処理するとともに、数学で学んだことのよさに気付き、そのことを生活や学習に活用しようとする態度を身に付ける。(中2段階Cウ)	(知・技) 重さの単位(g, kg)について知り、測定の意味を理解することができる。 重さについて、およその見当を付け、単位を選択したり、計器を用いて測定したりすることができる。 (思・判・表) どちらがどれだけ重いかを調べ、発表することができる。 はかりの目盛の読み取り方について、友達に説明することができる。 (主学) 重さの量り方やメモリの読み取り方を身体測定などの生活の場面で生かそうとしている。	重さ	【重さ①～⑤】 ・身の回りの物の重さ ・天秤を使った重さの量り方 ・重さの単位(g, kg) ・はかり ・重さのたし算・ひき算	国語「語彙を広げよう」 職業・家庭「材料と加工」
	9月	12	(知・技) 端数部分の大きさを表すのに小数を用いることを知る。(中2段階Aオ(ア)⑦) 1/10の位までの小数の仕組みや表し方について理解することができる。(中2段階Aオ(ア)⑧) (思判表力) 数のまとまりに着目し、数の表し方の適用範囲を広げ、日常生活に生かすことができる。(中2段階Aオ(イ)⑦) (学・人) 数量に進んで関わり、数学的に表現・処理するとともに、数学で学んだことのよさに気付き、そのことを生活や学習に活用しようとする態度を身に付ける。(中2段階Aウ)	(知・技) 端数部分の大きさを表すのに小数を用いることを知る。(中2段階Aオ(ア)⑦) 1/10の位までの小数の仕組みや表し方について理解することができる。 (思・判・表) 小数の記数法や仕組み、読み取り方について発表することができる。 (主学) 小数について学んだことを生活の場面で生かそうとしている。	小数	【小数①～④】 ・1より小さい数の読み方 ・はしたの表し方 ・小数の記数法(小数第一位) ・小数の仕組み、数系列	国語「語彙を広げよう」 理科「水や空気と温度」 職業・家庭「材料と加工」
	10月	12	(知・技) 1/2、1/4など、簡単な分数について知ることができる。(中2段階Aカ(ア)⑦) (思判表力) 数のまとまりに着目し、数の表し方の適用範囲を広げ、日常生活に生かすことができる。(中2段階Aカ(イ)⑦) (学・人) 数量に進んで関わり、数学的に表現・処理するとともに、数学で学んだことのよさに気付き、そのことを生活や学習に活用しようとする態度を身に付ける。(中2段階Aウ)	(知・技) 1/2、1/4など、簡単な分数について知ることができる。 (思・判・表) 分数の書き方や表し方について発表することができる。 (主学) 分数について学んだことを生活の場面で生かそうとしている。	・分数 ・舞台祭に向けて	【分数①～②】 ・同じ大きさに分けてみよう ・分数でのしたの表し方 ・分数の記数法(1/2、1/4) ・分数の仕組み	国語「語彙を広げよう」 理科「水や空気と温度」 職業・家庭「食生活」「材料と加工」
2学期	11月	12	(知・技) 円について、中心、半径及び直径などを知ることができる。(中2段階Bア(ア)④) 角の大きさを回転の大きさとして捉えることができる。(中2段階Bウ(ア)⑦) 角の大きさの単位(度(°))について知り、測定の意味について理解することができる。(中2段階Bア(ア)⑧) 角の大きさを測定することができる。(中2段階Bア(ア)⑨) (思判表力) 図形を構成する要素及びそれらの位置関係に着目し、構成の仕方を考察して、図形の性質を見いだすとともに、その性質を基に既習の図形を捉え直すことができる。(中2段階Bア(イ)⑦) 角の大きさの単位に着目し、図形の角の大きさを的確に表現して比較したり、図形の考察に生かしたりすること。(中2段階Bウ(イ)⑦) (学・人) 図形や数量に進んで関わり、数学的に表現・処理するとともに、数学で学んだことのよさを理解し、そのことを生活や学習に活用しようとする態度を身に付ける。(中2段階Bウ)	(知・技) 円について、中心、半径及び直径などを知ることができる。 角の大きさを回転の大きさとして捉え、角の大きさの単位(度(°))について知り、角の大きさを測定することができる。 (思・判・表) 円と球の性質について考え、自分の意見を発表することができる。 角の大きさの単位に着目し、図形の角の大きさを的確に表現して比較したり、図形の考察に生かしたりすることができる。 (主学) 図形について学んだことを生活の場面で生かそうとしている。	・円 ・舞台祭に向けて	【円】 ・中心、半径、直径の性質 ・コンパスの使い方 【円と球】 ・球の性質 【角度】 ・回転角 ・角の単位「度」 ・分度器、三角定規の使い方	国語「語彙を広げよう」 理科「月と星」 社会「世界の人々の暮らし」 保健体育「球技」

		12月	7	(知・技) 変化の様子を表や式を用いて表したり、変化の特徴を読み取ったりすることができる。(中2段階Cア(ア)㉞) 簡単な場合について、ある二つの数量の関係と別の二つの数量の関係とを比べる場合に割合を用いる場合があることを知ることができる。(中2段階Cイ(ア)㉞) (思判表力) 伴って変わる二つの数量の関係に着目し、表や式を用いて変化の特徴を考察することができる。(中2段階Cア(イ)㉞) 日常生活における数量の関係に着目し、図や式を用いて、二つの数量の関係を考察することができる。(中2段階Cイ(イ)㉞) (学・人) 数量に進んで関わり、数学的に表現・処理するとともに、数学で学んだことのよさを理解し、そのことを生活や学習に活用しようとする態度を身に付ける。(中2段階Cウ)	(知・技) 変化の様子を表や式を用いて表したり、変化の特徴を読み取ったりすることができる。 簡単な場合について、ある二つの数量の関係と別の二つの数量の関係とを比べる場合に割合を用いる場合があることを知ることができる。 (思・判・表) 伴って変わる二つの数量の関係に着目し、表や式を用いて変化の特徴を考察することができる。 日常生活における数量の関係に着目し、図や式を用いて、二つの数量の関係を考察することができる。 (主学) 2つの量の変わり方について学んだことを生活の場面で生かそうとしている。	2つの量の変わり方	【2つの量の変わり方①～②】 ・変わり方を調べましょう①～② ・変わり方を比べましょう	国語「語彙を広げよう」 理科「雨水の行方と地面の様子」「水や空気と温度」 職業・家庭「材料と加工」 社会「世界の人々の暮らし」	
3学期		1月	8	(知・技) データを二つの観点から分類及び整理し、折れ線グラフで表したり、読み取ったりすることができる。(中2段階Dア(ア)㉞) 表や棒グラフ、折れ線グラフの意味やその用い方を理解することができる。(中2段階Dア(ア)㉞) (思判表力) 身の回りの事象に関するデータを整理する観点に着目し、表や棒グラフを用いながら、読み取ったり、考察したり、結論を表現したりすることができる。(中2段階Dア(イ)㉞) 目的に応じたデータを集めて分類及び整理し、データの特徴や傾向を見つけて、適切なグラフを用いて表現したり、考察したりすることができる。(中2段階Dア(イ)㉞) (学・人) データの活用に進んで関わり、数学的に表現・処理するとともに、数学で学んだことのよさを理解し、そのことを生活や学習に活用しようとする態度を身に付ける。(中2段階Dウ)	(知・技) データを二つの観点から分類及び整理し、折れ線グラフで表したり、読み取ったりすることができる。 表や棒グラフ、折れ線グラフの意味やその用い方を理解することができる。 (思・判・表) 調べたことを表や折れ線グラフに表して発表することができる。 (主学) 折れ線グラフについて学んだことを生活の場面で生かそうとしている。	折れ線グラフ	【折れ線グラフ】 ・折れ線グラフの読み方 ・折れ線グラフの書き方 ・調べたことを表や折れ線グラフに表す	国語「語彙を広げよう」 社会「世界の人々の暮らし」 職業・家庭「消費生活」	
		2月	12	(知・技) 数量の関係を式に表したり、式と図を関係付けたりすることができる。(中2段階Aキ(ア)㉞) □などを用いて数量の関係を式に表すことができることを知ることができる。(中2段階Aキ(ア)㉞) □などに数を当てはめて調べることができる。(中2段階Aキ(ア)㉞) (思判表力) 数量の関係に着目し、事柄や関係を式や図を用いて簡潔に表したり、式と図を関連付けて式を読んだりすることができる。(中2段階Aキ(イ)㉞) (学・人) 数量に進んで関わり、数学的に表現・処理するとともに、数学で学んだことのよさに気付き、そのことを生活や学習に活用しようとする態度を身に付ける。(中2段階Aウ)	(知・技) 数量の関係を式に表したり、式と図を関係付けたりすることができる。 □などを用いて数量の関係を式に表すことができることを知ることができる。 □などに数を当てはめて調べることができる。 (思・判・表) 分からないことや求めたいことを□を使って式に表すことができた。 (主学) □を使った式と図で学習したことを生活の場面で生かそうとしている。	□を使った式	【□を使った式と図】 ・□を含む式 ・変化の決まりを式や図で表す	国語「語彙を広げよう」 理科「水や空気と温度」	
		3月	6	(知・技) これまで学習してきた問題について、式の意味や計算の仕方を振り返り、計算することができる。(中1段階A(ア)) (思判表力) 学習してきたことを振り返り、自分の考えを説明したり発表することができる。(中1段階A(イ)) (学・人) 学んだことを振り返り、生活の場面で生かすことができる。(中1段階A(ウ))	(知・技) これまで学習してきた問題について、式の意味や計算の仕方を振り返り、計算することができる。 (思・判・表) 学習してきたことを振り返り、自分の考えを説明したり発表することができる。 (主学) 学んだことを振り返り、生活の場面で生かそうとしている。	学習のまとめ	【学習のまとめ】 ・年間の学習振り返り	国語「語彙を広げよう」 理科「雨水の行方と地面の様子」「月と星」「水や空気と温度」 社会「世界の人々の暮らし」 職業・家庭「食生活」「消費生活」「材料と加工」	
留意点 引継等									
評価方法		評価の観点も含めて評価方法とします。 ・三観点の確認 ・授業（実技、実習を含む）に対する取組姿勢 ・課題の処理意欲、態度 ・理解度、習得度 ・提出物の状況 ・単元テスト ・小テスト ・ポートフォリオ ・その他教科に応じた評価方法							

単位数／配当時数	対象人数	担当者名	教科書／副教材
3/105	3学年 8名		数学☆☆☆

			(知及技) 知識及び技能	数量や図形などについての基礎的・基本的な概念や性質などを理解し、事象を数理的に処理する技能を身に付けるようにする。			
年間目標			(思判表力) 思考力、判断力、表現力等	日常の事象を数理的に捉え見通しをもち筋道を立てて考察する力、基礎的・基本的な数量や図形の性質などを見いだし統合的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を養う。			
			(学・人) 学びに向かう力、人間性	数学的活動の楽しさや数学のよさに気づき、学習を振り返ってよりよく問題を解決しようとする態度、数学で学んだことを生活や学習に活用しようとする態度を養う。			
学期	月	時数	単元・題材目標 (三つの柱)	単元・題材の評価規準 (三観点)	単元・題材名	単元・題材の活動内容	教科等横断的視点 他教科との関連
Ⅰ学期	4月	7	(知及技) 20までの数について、数詞を唱えたり、個数を数えたり書き表したり、数の大きさを比べたりすることができる。(小学部3段階Aのアの㉞) (思判表力) 数のまとまりに着目し、数の数え方や数の大きさの比べ方、表し方について考えることができる。(小学部3段階Aのアの㉞) (学・人) 数学的活動の楽しさや数学のよさに気づき、学習を振り返ってよりよく問題を解決しようとする態度、数学で学んだことを生活や学習に活用しようとする態度を養う。(小学部3段階)	(知・技) 20までの数について、数詞を唱えたり、個数を数えたり書き表したり、数の大きさを比べようとしている。 (思・判・表) 数のまとまりに着目し、10といくつなど数の表し方について考えようとしている。 (主学) 数えるなどの数学的活動に取り組み、数学の良さや学んだことを生活や学習に生かそうとしている。	100までの数の数え方、表し方、構成①	・10までの数を数える ・10といくつ ・20までの数の大小 ・100までの数の表し方 (十のくらい、一のくらい)	保健体育「からだづくり運動」
	5月	10	(知及技) 数を2ずつや5ずつ、10ずつのまとまりとして数えることができる。(小学部3段階Aのアの㉞) (思判表力) 数のまとまりに着目し、数の数え方や数の大きさの比べ方、表し方について考えることができる。(小学部3段階Aのアの㉞) (学・人) 数学的活動の楽しさや数学のよさに気づき、学習を振り返ってよりよく問題を解決しようとする態度、数学で学んだことを生活や学習に活用しようとする態度を養う。(小学部3段階)	(知・技) 数を2ずつや5ずつ、10ずつのまとまりとして数えようとしている。 (思・判・表) 数のまとまりに着目し、2ずつや5ずつ数えるなど数の数え方について考えようとしている。 (主学) 数えるなどの数学的活動に取り組み、数学の良さや学んだことを生活や学習に生かそうとしている。	100までの数の数え方、表し方、構成②	・100までの数の順番 ・2ずつ数える ・5ずつ数える ・10ずつ数える ・同じ数に分けましょう	保健体育「からだづくり運動」
	6月	10	(知及技) 加法が用いられる場面を式に表したり、その計算をすることができる。(小学部3段階Aのイの㉞) (思判表力) 日常の事象における数量の関係に着目し、計算の意味や計算の仕方について考えることができる。(小学部3段階Aのイの㉞) (学・人) 数学的活動の楽しさや数学のよさに気づき、学習を振り返ってよりよく問題を解決しようとする態度、数学で学んだことを生活や学習に活用しようとする態度を養う。(小学部3段階)	(知・技) 加法が用いられる場面を式に表したり、その計算をしようとしている。 (思・判・表) 日常の事象における数量の関係に着目し、加法の意味や計算の仕方について考えようとしている。 (主学) 具体物の操作などの数学的活動に取り組み、数学の良さや学んだことを生活や学習に生かそうとしている。	20までの数の足し算	・あわせていくつ ・ふえるといくつ ・足し算の式を作りましょう ・10までの足し算を計算しましょう ・20までの数の足し算を計算しましょう。	理科「物と重さ」
	7月	10	(知及技) 減法が用いられる場面を式に表したり、その計算をすることができる。(小学部3段階Aのイの㉞) (思判表力) 日常の事象における数量の関係に着目し、計算の意味や計算の仕方について考えることができる。(小学部3段階Aのイの㉞) (学・人) 数学的活動の楽しさや数学のよさに気づき、学習を振り返ってよりよく問題を解決しようとする態度、数学で学んだことを生活や学習に活用しようとする態度を養う。(小学部3段階)	(知・技) 減法が用いられる場面を式に表したり、その計算をしようとしている。 (思・判・表) 日常の事象における数量の関係に着目し、減法の意味や計算の仕方について考えようとしている。 (主学) 具体物の操作などの数学的活動に取り組み、数学の良さや学んだことを生活や学習に生かそうとしている。	20までの数の引き算	・のこりはいくつ ・ちがいはいくつ ・引き算の式を作りましょう ・式を作って計算しましょう	理科「物と重さ」
	9月	10	(知及技) 具体物を用いて形を作ったり分解したりすることができる。(小学部3段階Bのアの㉞) (思判表力) 身の回りにあるものの形の観察などをして、ものの形を認識したり、形の特徴を捉えたりすることができる。(小学部3段階Bのアの㉞) (学・人) 数学的活動の楽しさや数学のよさに気づき、学習を振り返ってよりよく問題を解決しようとする態度、数学で学んだことを生活や学習に活用しようとする態度を養う。(小学部3段階)	(知・技) 具体物を用いて形を作ったり分解しようとしている。 (思・判・表) 身の回りにあるものの形の観察などをして、ものの形を認識したり、形の特徴を捉えようとしている。 (主学) 形遊びなどの数学的活動に取り組み、数学の良さや学んだことを生活や学習に生かそうとしている。	形①	・形遊び ・しかくを作ってみましょう ・さんかくを作ってみましょう ・しかくやさんかくを使った形作り ・角を探しましょう ・角の大きさ	美術「基本の形と色」

2 学 期	10月	10	(知及技) 前後、左右、上下など方向や位置に関する言葉を用いて物の位置を表すことができる。(小学部3段階Bのアの㊟) (思判表力) 身の回りにあるものの形の観察などをして、ものの形を認識したり、形の特徴を捉えたりすることができる。(小学部3段階Bのアの㊟) (学・人) 数学的活動の楽しさや数学のよさに気付き、学習を振り返ってよりよく問題を解決しようとする態度、数学で学んだことを生活や学習に活用しようとする態度を養う。(小学部3段階)	(知・技) 前後、左右、上下など方向や位置に関する言葉を用いて物の位置を表そうとしている。 (思・判・表) 身の回りにあるものの形の観察などをして、ものの形を認識したり、形の特徴を捉えようとしている。 (主学) 方向に関する言葉を使うなどの数学的活動に取り組み、数学の良さや学んだことを生活や学習に生かそうとしている。	形㊟	・前と後ろ ・上と下 ・中と外 ・右と左	美術「基本の形と色」
	11月	10	(知及技) 長さを直接比べる方法について理解し、比較することができる。(小学部3段階Cのアの㊟) (思判表力) 身の周りのものの長さについて、その単位に着目して大小を比較したり、表現したりすることができる。(小学部3段階Cのアの㊟) (学・人) 数学的活動の楽しさや数学のよさに気付き、学習を振り返ってよりよく問題を解決しようとする態度、数学で学んだことを生活や学習に活用しようとする態度を養う。(小学部3段階)	(知・技) 長さを直接比べる方法について理解し、比較しようとしている。 (思・判・表) 身の周りのものの長さについて、その単位に着目して大小を比較したり、表現しようとしている。 (主学) 長さ比べなどの数学的活動に取り組み、数学の良さや学んだことを生活や学習に生かそうとしている。	身の回りにあるものの量㊟	・長さ比べ ・長さを測ってみよう	理科「風やゴムの力の働き」
	12月	10	(知及技) かさや太さなどの量を直接比べる方法について理解し、比べることができる。(小学部3段階Cのアの㊟) (思判表力) 身の周りのものの広さ、かさについて、その単位に着目して大小を比較したり、表現したりすることができる。(小学部3段階Cのアの㊟) (学・人) 数学的活動の楽しさや数学のよさに気付き、学習を振り返ってよりよく問題を解決しようとする態度、数学で学んだことを生活や学習に活用しようとする態度を養う。(小学部3段階)	(知・技) かさや太さなどの量を直接比べる方法について理解し、比べようとしている。 (思・判・表) 身の周りのものの広さ、かさについて、その単位に着目して大小を比較したり、表現したりしようとしている。 (主学) かさ比べなどの数学的活動に取り組み、数学の良さや学んだことを生活や学習に生かそうとしている。	身の回りにあるものの量㊟	・かさを比べましよう ・太さを比べましよう ・ひろい、せまい ・とおい、ちかい	理科「物と重さ」
3 学 期	1月	10	(知及技) 数を10のまとまりとして数えたり、10のまとまりと端数に分けて数えたり書き表したりすることができる。(小学部3段階Aのアの㊟) (思判表力) 数のまとまりに着目し、数の数え方や数の大きさの比べ方、表し方について考え、学習や生活で生かすことができる。(小学部3段階Aのアの㊟) (学・人) 数学的活動の楽しさや数学のよさに気付き、学習を振り返ってよりよく問題を解決しようとする態度、数学で学んだことを生活や学習に活用しようとする態度を養う。(小学部3段階)	(知・技) 数を10のまとまりとして数えたり、10のまとまりと端数に分けて数えたり書き表したりしようとしている。 (思・判・表) 数のまとまりに着目し、数の数え方や数の大きさの比べ方、表し方について考え、学習や生活で生かそうとしている。 (主学) お金を数えるなどの数学的活動に取り組み、数学の良さや学んだことを生活や学習に生かそうとしている。	お金	・お金を出示してみよう ・買い物を楽しもう	社会「修学旅行に向けて」
	2月	10	(知及技) 日常生活のなかで時刻を読むことができる。(小学部3段階Cのイの㊟) (思判表力) 時刻の読み方を日常生活に生かして、時刻と生活とを結びつけて表現することができる。(小学部3段階Cのイの㊟) (学・人) 数学的活動の楽しさや数学のよさに気付き、学習を振り返ってよりよく問題を解決しようとする態度、数学で学んだことを生活や学習に活用しようとする態度を養う。(小学部3段階)	(知・技) 日常生活のなかで時刻を読むことができる。 (思・判・表) 時刻の読み方を日常生活に生かして、時刻と生活とを結びつけて表現しようとしている。 (主学) 時計を読むなどの数学的活動に取り組み、数学の良さや学んだことを生活や学習に生かそうとしている。	時刻と時間	・長い針、短い針 ・時計を読んでみよう ・午前、午後 ・朝、昼、夜 ・昨日、今日 ・日にちと曜日 ・カレンダーのしくみ ・予定をかこう	社会「修学旅行に向けて」 総合「愛汗祭」
	3月	8	(知及技) ものともとの対応やものの個数について、簡単な絵や図に表して整理したり、それらを読んだりすることができる。(小学部3段階Dのアの㊟) (思判表力) 個数の把握や比較のために簡単な絵や図、記号に置き換えて簡潔に表現することができる。(小学部3段階Dのアの㊟) (学・人) 数学的活動の楽しさや数学のよさに気付き、学習を振り返ってよりよく問題を解決しようとする態度、数学で学んだことを生活や学習に活用しようとする態度を養う。(小学部3段階)	(知・技) ものともとの対応やものの個数について、簡単な絵や図に表して整理したり、それらを読んだりしようとしている。 (思・判・表) 個数の把握や比較のために簡単な絵や図、記号に置き換えて簡潔に表現しようとしている。 (主学) 表に記入するなどの数学的活動に取り組み、数学の良さや学んだことを生活や学習に生かそうとしている。	表	・表を作ってみよう	総合「校内実習」
留意点 引継等							
評価方法			評価の観点も含めて評価方法とします。 ・三観点の確認 ・授業（実技、実習を含む）に対する取組姿勢 ・課題の処理意欲、態度 ・理解度、習得度 ・ポートフォリオ ・その他教材に応じた評価方法				